

小惑星探査機「はやぶさ2」カプセルの地球帰還について
(内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

本日、小惑星探査機「はやぶさ2」から切り離されたカプセルが、豪州で無事回収されたとの報告を受けました。多大なご協力をいただいた豪州の皆さまに御礼申し上げます。

「はやぶさ2」は、小惑星「リュウグウ」への2回に渡る着陸を含めた6年に渡る任務を大きなトラブルなく遂行しました。これは、失敗を恐れず挑戦した、宇宙航空研究開発機構及び関係する企業・大学の研究者・技術者の不断の努力によって達成されたものであると高く評価しております。

今後、サンプルの分析を進めるとともに、「はやぶさ2」は別の小惑星探査に向け、新たな11年間の長期宇宙航行に旅立ちます。我が国を代表する探査機として、引き続きの活躍を楽しみにしています。

「はやぶさ」及び「はやぶさ2」で培った技術力をベースに、今後とも長期的な視点を持って宇宙科学・探査に取り組むなど、我が国の高い技術力を通じ世界の社会的課題の解決や新たな知のフロンティアの開拓に貢献できるよう、宇宙政策を担う内閣府特命担当大臣として、宇宙開発利用を積極的に進めてまいります。

令和2年12月6日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
井上 信治